

凌霜

りようそう

郡上市の教育理念

【凌霜の心で拓く明日の郡上市】

「凌霜の心」＝高い志と不屈の精神・感謝の心

創作オペレッタ

「東氏ものがたり」

大和地域の児童が熱演

広報郡上12月号の表紙を飾った創作オペレッタ「東氏ものがたり」は、11月11日に一般向け公演を行い、鳴り止まないカーテンコールの中で終演しました。

創作オペレッタとは音楽劇のことで、渡邊なつ実さん（大和町在住）が作曲した全25曲とともに場面が進みました。夏休みも練習を重ねたメインキャストの独唱や重唱はもちろん、高音パートと低音パートから成る合唱の重厚な歌声が、時に悲しみを、時に希望を見事に表現し、観客は感動の渦に巻き込まれました。



を、時に希望を見事に表現し、観客は感動の渦に巻き込まれました。

出演は、大和地域の4つの小学校の5、6年生の児童109人です。練習は令和4年10月からスタートしました。「東氏ものがたり」は、郡上東氏9代東常縁をモデルとした創作音楽劇なので、児童は東氏の歴史やまちづくりといった基礎を学びました。また、音楽、映像、衣装などすべて郡上市民の手によるものなので、地域の人の熱い思いを知ったうえで舞台上に臨もうと、制作者が講師となった講座にも参加しました。新型コロナウイルス感染症予防対策として

長い期間、歌唱練習ができませんでしたでしたが、それを乗り越え、11月9日の4年生向け公演、10日の保護者向け公演、11日の一般向け公演では、練習の成果を余すところなく披露していました。

大和地域では、令和6年4月に4つの小学校が統合します。

「東氏ものがたり」は、「郡上東氏800年・古今伝授550年」という歴史の節目に、新しい学校の創設という未来への出発点に、「ふるさと学習郡上学」として計画しました。児童、教職員、保護者と地域のみなさんが、心と力を合わせて、「東氏



ものがたり」を創り上げることでも、ふるさととの歴史と文化の価値を見つめ直し誇りとするとともに、地域の誇りとなる新たな学校づくりの意欲と情熱を高めていけるようにと願いを込めていました。今回の公演は、その目的が十分に達成されたといえるものでした。

「東氏ものがたり」は、新小学校の伝統として、来年度からは学校で上演される予定です。

※今回の創作オペレッタ「東氏ものがたり」は、1月1日から3日まで郡上CATVで放送されます。



投票は
1人1回のみ

郡上市内中学校 統一制服へリニューアル!

新制服のアンケートを実施

令和7年度から市内中学校の制服を統一します。これに伴い、標準制服を決定するアンケート調査を実施します。

期 1月31日(水)



投票フォーム



問 教育委員会学校教育課 67-1468